

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	畠山 理馨子 先生（打楽器の達人）		所属	中部フィルハーモニー交響楽団					
実施校	豊橋市立前芝小学校								
実施日	平成21年9月9日（水曜日）								
実施学年・学級	1年全クラス（46人）								
教科等名	音楽	単元・題材名	リズムであそぼう						
授業の目標	曲やリズムに合わせて身体表現をしたり、ことばに合わせてリズムを打ったりして、リズムの楽しさを味わわせる。								
授業の実際	1 達人の紹介を聞く。（教師） ・中部フィルハーモニー交響楽団で打楽器の演奏をしている打楽器の達人であることを知らせる。								
	2 達人の演奏を聴き、楽器の持ち方や使い方を知る。（達人） ・達人がCDに合わせて「道化師のギャロップ」「おどるこねこ」「タイプライター」「かえるのルンバ」の4曲を演奏するのを鑑賞する。 ・ギロの音色、小太鼓のトレモロ奏、スライドホイッスルの音色、小太鼓のばちの持ち方について説明を聞く。								
	3 畠山先生と一緒に曲に合わせてリズムを打ち、楽しむ。（教師） ・「サンドペーパーバレー」の曲に合わせて、紙ヤスリで演奏する。いちごなど生活のことばを言いながら同じリズムで演奏する。 ・「さんぽ」の曲に合わせて4種類のリズムでボディパーカッションをする。手と足を使って演奏する。ピアノ伴奏でフレーズごとに練習する。								
	4 感想を発表する。（教師） ・音がきれいだった。 ・スライドホイッスルがおばけみたいだった。 ・手と足を動かして楽しかった。 ・木琴をひいたとき、ばちがすごく速く動いた。 ・楽器ではない物を楽器にしてすごい。								
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館にたくさんの楽器が並んでいてびっくりした。私たちも楽器の演奏ができると思って、「楽しそう」と思った。 ・家に帰って段ボールをたたいてみた。 ・バーチャイムや鉄琴の音がきれいだった。 ・木琴や小太鼓をすごく速くたたいたのですごかった。畠山先生をほめてあげたい。 ・タイプライターや紙ヤスリが楽器になるなんて知らなかった。 ・スライドホイッスルの音がおもしろかった。お化け屋敷みたいだった。 ・「さんぽ」をおどって楽しかった。みんなも楽しそうだった。 ・畠山先生はすごい人で、いつか自分も畠山先生のようになりたい。 ・畠山先生はまちがえずに演奏を続けたので、すごかった。 ・「さんぽ」で足に鈴を付けて演奏したのを初めて見た。 								
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・事前打合せのとき、授業でやりたいことを聞いていただき、楽しさの中で充実した貴重な1時間を過ごすことができた。 ・低学年が興味を持ちそうな楽器や曲を扱っていただいたので、集中して演奏を聴くことができた。 ・打楽器を自由自在に使いこなす達人技に全員感動した。 								